



平成 24 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 美 樹 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 田 尚 一 郎
(J A S D A Q コード番号 : 1718)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 魚 澤 誠 治
T E L 0 7 9 - 2 8 1 - 5 1 5 1 (代 表)

(修正)「平成 24 年 12 月期 第 1 四半期決算短信」の一部修正に関するお知らせ

平成 24 年 4 月 26 日に開示いたしました「平成 24 年 12 月期 第 1 四半期決算短信」の記載内容の一部に修正を要する箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正理由

セグメント間の調整額に誤りがあったため、1. 当四半期決算に関する定性的情報「(1)連結経営成績に関する定性的情報」において建設事業、設備事業及び住宅事業における営業利益の訂正を行うものであります。

2. 修正箇所

修正箇所には下線を付しております。

4 ページ

【修正前】

<建設事業>

建設事業セグメントに関しましては、建築土木工事において好調に受注は推移したものの、当第 1 四半期連結累計期間の完成には至らず、売上高は前年同期比 14.8%減の 1,611 百万円、営業利益は前年同期比 13.8%減の 82 百万円となりました。

<設備事業>

設備事業セグメントに関しましては、連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社において、収益性の高い大型工事の完成があったことから、売上高は前年同期比 11.8%増の 1,035 百万円、営業利益は前年同期比 34.3%増の 46 百万円となりました。

<住宅事業>

住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において、前年同期と比較して引渡棟数が増加した影響により、売上高は前年同期比 6.7%増の 3,824 百万円となりました。営業利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において、人員の増加に伴い販売費及び一般管理費が増加した影響等により、営業利益は前年同期比 34.9%減の 106 百万円となりました。

【修正後】

<建設事業>

建設事業セグメントに関しましては、建築土木工事において好調に受注は推移したものの、当第 1 四半期連結累計期間の完成には至らず、売上高は前年同期比 14.8%減の 1,611 百万円、営業利益は前年同期比 12.3%減の 83 百万円となりました。

<設備事業>

設備事業セグメントに関しましては、連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社において、収益性の高い大型工事の完成があったことから、売上高は前年同期比 11.8%増の 1,035 百万円、営業利益は前年同期比 47.2%増の 50 百万円となりました。

<住宅事業>

住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において、前年同期と比較して引渡棟数が増加した影響により、売上高は前年同期比 6.7%増の 3,824 百万円、営業利益は前年同期比 20.4%増の 196 百万円となりました。

以 上